

平成28年度事業報告

コンベンション事業では、首都圏などで積極的にセールス活動を行い、協議会や情報交換会などに参画し、幅広く情報収集に努めたほか、コンベンション参加者に対し、きめ細かく歓迎ムードの醸成を図った。

観光事業では、中心市街地の賑わい創出と、県内外からの誘客を図るために「これが秋田だ！食と芸能大祭典」を開催したほか、新たな観光資源の発掘などを行い「体験できる秋田市」コースを整備することで、本市滞在型・体験型観光の充実を図り、修学旅行生等の受入れ体制の構築を行った。

【公益目的事業】

I コンベンション事業

1 誘致事業

（１）コンベンションの誘致セールス

コンベンションの秋田開催を実現するため、これまで蓄積した情報をもとに、地元関係者や首都圏の本部事務局を訪問し、コンベンション開催支援助成金制度や、コンベンション応援団の派遣等のPRを行うなど、積極的なコンベンションの誘致セールスを行った。

- ・地元セールス・・・随時
- ・首都圏セールス・・・10回 100件（再訪含む）
※ うち誘致成功 2件、継続セールス 45件

（２）キーパーソンの招聘

秋田開催の可能性があるまたは開催を検討中のコンベンション主催者を秋田市へ招聘し、会場施設やホテル及び市内観光地の視察などを実施した。

- ・日本コンクリート工学会
- ・暗号と情報セキュリティシンポジウム

平成29年8月29日開催決定
継続セールス

（３）各種セールスツールの製作・配布

コンベンション開催誘致は、数年先の開催も視野に入れた活動が必要であることから、開催日の検討に便利な6年カレンダーを製作し、開催事務局および賛助会員へ配布した。

- ・コンベンション6年カレンダーの製作 1,500部製作



2 情報収集事業

(1) J N T O (日本政府観光局)・J C C B (日本コンベンションビューロー) の活用

JNTO・・・海外における観光宣伝、外国人に対する観光案内、国際会議/誘致・支援及びその他の情報提供している。
JCCB・・・日本全体のコンベンション振興と人材育成等を図ることを目的に活動している。

J N T Oが発行するメールマガジンや海外向けガイドブックへ情報提供を行い、海外における観光宣伝および国際会議の誘致促進を行った。また7月及び2月に開催されたJ C C Bのコンベンションビューロー部会に出席し、国際・国内コンベンションの誘致促進につながる有益な情報収集を図った。

- ・第1回J C C Bコンベンションビューロー部会
期日：平成28年7月28日（木）～29日（金） 開催地：岐阜市
内容：国際コンベンションの動向と取り組み等
- ・第2回J C C Bコンベンションビューロー部会
期日：平成29年2月16日（木）～17日（金） 開催地：京都市
内容：J C C Bの今後の在り方等



(2) 東北地区コンベンション推進協議会への参画

東北地区でのコンベンション開催件数の増加を図るため、研修会等に参加し、情報交換などを行った。また東北地区と中国四国地区との合同の情報懇談会を都内で開催し、そこで得た情報を元に、コンベンション主催者へ誘致セールスを行った。
(参加者97社)

- ・東北地区コンベンション定例総会
期日：平成28年8月25日（木）～26日（金） 会場：東京第一ホテル鶴岡
内容：平成28年度誘致懇談会及び平成30年度までの開催地選定について
- ・実務職員研修会
期日：平成28年10月27日（木）～28日（金） 会場：福島市 A・O・Z
内容：大会・学会などの誘致に関するコンベンションデータの管理と活用等
- ・東北地区&中国四国地区合同コンベンション情報懇談会
期日：平成29年1月31日（火） 会場：東京都市センターホテル
内容：学会等のキーマンを招待しての情報交換会



【東北地区&中国四国地区合同コンベンション情報懇談会（東京都）】

（３） ７都市情報交換会への参画

加盟 7 都市でコンベンションを開催したことのある団体や開催予定のコンベンション主催者を招待し、紹介し合う情報懇談会や定例の情報交換会、担当者会議等を開催し、誘致情報の収集を行った。

○ 7 都市情報懇談会

- ・ 開 催 日：平成 29 年 1 月 26 日（木）
- ・ 会 場：大手町 LEVEL XXI（レベル 21）スタールーム
- ・ 当協会招待：公益社団法人日本水環境学会 石油技術協会
公益社団法人日本鑄造工学会
- ・ 参 加 数：21 団体 31 名

※ 7 都市情報交換会の情報を元に誘致した、開催コンベンション（予定）

平成 29 年 5 月 24 日（水）～ 25 日（木）絵手紙友の会（700 名）

○ 担当者会議

区 分	内 容	期 日	会 場
全体会議	第 1 回	5 月 31 日（火）	東京都
〃	第 2 回	3 月 16 日（木）～ 17 日（金）	岐阜市
事前打合せ会議	第 1 回	10 月 5 日（水）	東京都
〃	第 2 回	12 月 5 日（月）	横浜市
〃	第 3 回	1 月 25 日（水）	東京都
※ 加盟団体：旭川、秋田、前橋、岐阜、姫路、松山、鹿児島のコベンション推進団体			



（４） 各種統計・調査

平成 29 年度以降秋田県内で開催される、コンベンション各種大会の実施予定を調査し、賛助会員を始め広く情報提供を行った。

また地域経済の活性化につながるコンベンションの有効性について、コンベンション主催者、参加者へのアンケート調査を実施し経済波及効果を測定した。

○平成29年度コンベンション開催予定件数および人数

大会規模	開催予定件数	参加予定人数
国際大会	3	460
全国大会	43	144,088
東北大会	66	174,206
合 計	112	318,754

※アンケート依頼件数 754件 回答288件 回答率 38.1%

○経済波及効果の測定

平成28年度の経済効果 約13億円（※食と芸能の大祭典除く）

県外参加者一人あたりの経済効果

- ・直接的経済効果 41,530円
- ・間接的経済効果 23,644円
- ・経済効果 65,174円

※経済波及効果の測定調査を（一財）秋田経済研究所へ委託

3 支援事業

（１）支援ツールの製作・提供

コンベンション支援ツールとしてコンベンションバッグを製作・販売したほか、観光ガイドブックを提供した。

- ・観光ガイドブック提供件数 33大会へ 12,303部を提供
- ・コンベンションバック販売 24大会へ 7,646部を販売

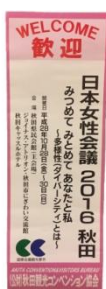


（２）歓迎ムードの醸成

コンベンション参加者を歓迎するための歓迎ポスターを製作・配布した。また竿燈演技やなまはげ太鼓などのアトラクションにかかる経費の一部助成やあきた観光レディーの無料派遣により、秋田ならではの歓迎ムード醸成を図った。

※支援対象：全国大会500名以上、東北大会800名以上

- ・歓迎ポスター製作・配布 10大会
- ・アトラクション開催費助成 3大会
- ・あきた観光レディーの派遣 6大会 12名派遣



【日本女性会議 2016】 【コンピューターセキュリティシンポジウム】 【ライオンズクラブ国際協会】

(3) 「あきたコンベンション応援団」の活用

コンベンションを円滑に開催させるため、ボランティアスタッフ「あきたコンベンション応援団」を駅や空港などに派遣し、主催者をサポートした。（現在：登録団員 28 名）

- ・派遣条件 全国大会 500 名以上、東北大会 800 名以上
- ・派遣人数 延べ 10 名まで（超える要請には 1 名につき 3,000 円徴収）
- ・派遣実績 8 件 延べ 66 名派遣



4 コンベンション開催支援助成金交付事業

秋田市において開催されるコンベンションの主催者に対し、開催費用の一部を助成金として交付し、コンベンションが円滑に開催できる環境整備に努めた。

- ・申請件数 38 件 （うち辞退 8 件）
- ・交付件数 30 件 総額 7,196,000 円
- ・交付団体 別添「平成 28 年度コンベンション開催支援助成金交付実績一覧表」参照

Ⅱ 観 光 事 業

1 観光客誘致事業

(1) 県外への観光PR

秋田の魅力PRや、観光誘客を図るとともに、東北六魂祭の盛り上がりを継続していくため「これが秋田だ！食と芸能大祭典」を開催した。また海外及び県内外での観光プロモーション、その他各種イベントなどへ「あきた観光レディー」および協会職員を派遣した。

秋田市の公式観光サイトをリニューアルし、「アキタタッチ+（プラス）」をリリースすることで、より充実した観光情報の提供を行った。この他新たな観光資源の発掘を行い、本市滞在型・体験型観光の充実を図り、修学旅行生等の受入れ体制を整えた。

○県外プロモーション

名 称	期 日	会 場
首都圏「秋田観光キャラバン」	平成28年4月9日(土)～10日(日)	東京都
秋田竿燈 in 浅草2016	平成28年5月28日(土)～29日(日)	東京都
東北六魂祭2016 青森	平成28年6月24日(金)～26日(日)	青森市内
東北プロモーション@二子玉川ライズ2016	平成28年7月1日(金)～3日(日)	東京都
函館・東北チャリティープロモーション	平成28年7月2日(土)～3日(日)	札幌市内
横浜東北6県観光大使観光PR	平成28年7月12日(火)～13日(水)	横浜市内
あきたの魅力発信事業	平成28年8月20日(土)	仙台市
はこだてグルメサーカス	平成28年9月9日(金)～11日(日)	函館市
大船渡復興・東北三大まつり	平成28年9月10日(土)～11日(日)	大船渡市
隣県情報発信事業①	平成28年9月22日(木)	岩手県紫波郡
五能線開業80周年活用大宮駅イベント	平成28年9月22日(木)～23日(金)	さいたま市
隣県情報発信事業②	平成28年10月1日(土)	山形県三川町
まるごと秋田市（あきたいち）	平成28年10月20日(木)～23日(日)	東京都
竿燈まつり復興応援事業宮古	平成28年10月22日(土)～23日(日)	宮古市
東北六市アメリカプロモーション	平成28年11月4日(金)～9日(水)	ロサンゼルス
北前船寄港地フォーラム in 北海道江差	平成28年11月10日(木)～12日(土)	江差市
東京新虎まつり	平成28年11月19日(土)～20日(日)	東京都
ふるさと祭り東京2017	平成29年1月12日(木)～15日(日)	東京都
第29回日本海寒鰯まつり	平成29年1月14日(土)～15日(日)	鶴岡市
酒田日本海寒鰯まつり	平成29年1月28日(土)～29日(日)	酒田市
タイプロモーション事業・JAPAN EXPO Thailand2017	平成29年2月9日(木)～13日(月)	タイ
函館で楽しめる、秋田の1年間	平成29年3月14日(火)～16日(木)	函館
さく、さく、あきた in 有楽町	平成29年3月18日(土)～19日(日)	東京都



【東京新虎まつり】



【JAPAN EXPO Thailand2017】



【さく、さく、あきた in 有楽町】

- 誘客ポスター 出題編：1,950部
 (首都圏、市内ほか)
 解答編：1,200部
 (市内ほか)
 特設サイトアクセス件数：8,818件
 メッセージ応募件数：1,793件
 メッセージ正解者数：1,508人
 (当選23名)



【出題編】



【解答編】

○情報誌の活用・発信

人気の旅行情報誌「まっぷる」に、竿燈観覧席の販売開始に向けた広告を掲載した。

○ホームページの運用

秋田市の公式観光ホームページである「アキタッチ」をリニューアルし、3月21日(火)より「アキタッチ+ (プラス)」をリリースした。

また市内・県内の観光情報を収集し、旬の情報や秋田の魅力を発信した。

【アクセス数】

- ・アキタッチ：216,567件
 ※3月20日(月)まで
- ・アキタッチ+：6,332件
 ※3月21日(火)から3月31日(金)まで
- ・当協会ホームページ：115,784件



(2) あきた観光レディーの活用

あきた観光レディー6名を観光PR業務や公的行事等に派遣した。

- ・平成28年度派遣件数：138件(派遣延べ人数：202名)



(3) 観光ガイドブックの製作・配布

秋田市観光ガイドブック「遊来楽（ゆらら）」を更新し、最新の観光情報を発信した。

種 類	発行部数
冊子版	40,000部
ダイジェスト版	65,000部
英語版（リーフレット）	10,000部
韓国語版（リーフレット）	4,000部
簡体字版（リーフレット）	2,500部
繁体字版（リーフレット）	7,000部



(4) 各種イベント、市内滞在型観光の推進

中心市街地の賑わい創出と、県内外からの誘客を図るため、秋田県内の豊かな伝統芸能と食文化やプロスポーツなどを集結し「これが秋田だ！食と芸能大祭典」を開催した。

また季節の定例行事として定着している千秋公園桜・つつじまつりを開催した他、地域資源を活用したあきた露の展示、冬期間の市内観光メニューを行った。

○これが秋田だ！食と芸能大祭典

期 間：平成28年6月3日(金)から6月5日(日) 3日間

内 容：県内の伝統芸能演舞ステージ、芸能パレード、秋田グルメ屋台&演舞ステージ、県内市町村観光・物産PR・プロスポーツPR、デザインマーケット&ストリートパフォーマンス

来場者：12万9千人



○千秋公園桜・つつじまつりの開催

【桜】 期 間：平成28年4月13日(水)

～4月24日(日) 12日間

内 容：照明灯（ぼんぼり）、ライトアップ、露店、ステージイベントほか

来場者：23万7千人



【つつじ】 期 間：平成28年5月6日(金)～

～5月22日(日) 17日間

内 容：照明灯（ぼんぼり）、ライトアップ

来場者：13万人



○市内滞在型観光の推進

【あきた路の展示】 歓迎ムードを盛り上げるおもてなしの一環として、秋田駅前買物広場緑地に「あきた路」を植え付け展示した。

【冬期間メニュー】 横手かまくら製作（なかいちウインターパークへの参加）など、冬期間に人を呼び込むメニューを実施し、集客につなげた。



【あきた路展示栽培】



【横手かまくら】

（５）修学旅行等の誘致【新規】

既存の観光資源の磨き上げと、新たな観光資源の発掘を行い、「体験できる秋田市」コースを整備することで、本市滞在型・体験型観光の充実を図り、修学旅行生等の受入れを推進する。

○体験型観光メニューの確立

受入施設と体験メニューに関して協議を行い、受入できる体制を整備した。
また「ホームページ」や「秋田市わくわくWalker」で首都圏等に発信した。



【秋田公立美大アートスクール】



【農業農村体験】

○体験観光受入施設等の研修

秋田県ハイヤー協会の協力を得て、観光myタクシー乗務員に対する、マナー研修、体験型研修を実施した。

- ・ 7月13日（水）：マナー研修会・・・市内10社 40名参加
- ・ 3月15日（水）：体験研修会・・・市内10社 18名参加
- ・ 3月24日（金）：体験研修会・・・市内10社 19名参加



【体験研修会】



【体験研修会視察】

○モニターツアーの実施

国際教養大学のイングリッシュビレッジを視察いただき、わらび座、男鹿市との連携の元、教職員、旅行代理店社員を招聘してのモニターツアーを行った。

- ・ 2月8日（水）～2月10日（金）・・・わらび座＋秋田市 6名参加
- ・ 3月3日（金）～3月 5日（日）・・・わらび座＋秋田市 9名参加
- ・ 3月8日（水）～3月10日（金）・・・男鹿市＋秋田市 18名参加

参加者よりアンケート、今後の秋田に対する提言をいただき、今後の誘致活動につなげる



【公立美大アートスクール見学】



【きりたんぽ作り体験】

○首都圏等セールス（旅行代理店・教育関係者）年10回程度

ターゲットを明確にした中で、効率的にセールスを行い、各社キーパーソンとの面談を通じて、情報収集に努めた。

（実施状況、今後の方向性、入札時期、秋田への誘客時の課題等）

- ・ 平成28年8月29日（月） KNT国内交流大商談会（東京）
- ・ 平成28年9月 6日（火）～ 8日（木） 県観光連盟北海道誘致商談会（札幌）
- ・ 平成28年9月20日（火）～21日（水） 首都圏大手4社本社訪問（東京）
- ・ 平成29年1月16日（月）～17日（火） 首都圏大手4社セールス（東京）
- ・ 平成29年2月 6日（月）～ 7日（火） 首都圏セールス（東京）
- ・ 平成29年2月22日（水）～24日（金） 旅行業者セールス（岩手、宮城）
- ・ 平成29年3月14日（火）～17日（金） 旅行業者セールス（関西、中部、首都圏）
- ・ 平成29年3月23日（木）～25日（土） 旅行業者セールス（北海道）

【ターゲット】

北海道中学校修学旅行、首都圏私立高校、関西私立高校、名古屋私立高校
岩手、宮城の中学校野外活動、隣県の小学校修学旅行

○ホームページ等の運用

秋田市の教育旅行誘致を、不特定多数の方により分かりやすく伝えるため、誘致及びPRツールの核となる、秋田市教育旅行誘致ホームページと同名のパンフレット「秋田市わくわく Walker」を作成した。

また、国際教養大学英語プログラム EnglishVillage、劇団わらび座（仙北市）、男鹿市とも連携し、特におすすめするプランとして「学び」に特化した「学び太鼓判プラン」を作成し、秋田市わくわく Walker のホームページ上に特集枠として増設し、別途パンフレットの作成を行った。

- ・秋田市わくわく Walker：3, 000部
- ・学び太鼓判プラン：5, 000部



【ホームページ】



【秋田市わくわく Walker】



【学び太鼓判プラン】

2 観光客おもてなし事業

（１）秋田市観光案内所の運営

市内はもちろん東北エリア全体の観光案内が可能な案内所と認知されるよう、J N T O 認定外国人観光案内所カテゴリⅡを取得し、より広範囲な案内ができる体制づくりを構築した。また平成28年7月より、秋田空港案内所にも職員を派遣し案内業務の充実を図った。また秋田駅舎のリニューアルに伴う、案内所の移転を契機とし、カテゴリⅡに合わせた表示や資料提供を行えるようレイアウトを変更した。

- ・平成28年度来所件数：22, 772人
- ・平成28年度レンタサイクル利用数：1, 299台 ※保有台数11台



(2) 秋田市観光案内人の活用

秋田市の名所や旧跡、歴史や郷土芸能等を案内するボランティア「秋田市観光案内人」を育成し、依頼に応じて派遣した。

また、魅力ある「まちあるき観光」を提供するため、土日等にエリアなかいちに「まちあるき観光案内所」を設置し、無料で観光案内を実施した。

○観光案内人の育成活用

- ・平成28年度登録人数：31名
- ・平成28年度派遣件数：36件（45名）
- 案内観光客数：1,101名

○まちあるき観光案内の充実

- ・平成28年度設置日数：96日
- ・案内件数：182件（案内人数：357名）

○まちあるきガイドブックの製作

まちあるき観光案内とリンクする「まちあるきガイドブック」を製作した。



(3) 受入態勢づくりの強化

秋田にまた来ていただけるようなおもてなし態勢をつくり上げるため、観光業従事者を対象とした「おもてなしセミナー」や「おもてなし英会話セミナー」等の開催など、おもてなしの受入態勢を強化した。

○おもてなしセミナー

【1回目】期 日：平成28年7月29日(金) 会場：秋田県福祉会館
 講 師：プレステージ・ヒューマンソリューション 八巻 育代氏
 対象者：観光業従事者（宿泊・飲食・土産販売など）に携わる現場スタッフほか 9社28名参加

○おもてなし英会話セミナー

【2回目】期 日：平成28年10月18日(火) 会場：秋田拠点センターアルヴェ
 講 師：プレステージ・ヒューマンソリューション 相蘇 裕貴氏
 対象者：観光業従事者（宿泊・飲食・土産販売など）に携わる現場スタッフほか 10社29名参加

【3回目】期 日：平成28年11月15日(火) 会場：秋田県総合生活文化会館
 講 師：プレステージ・ヒューマンソリューション 相蘇 裕貴氏
 対象者：(宿泊・飲食・土産販売など) 7社21名参加



☆インバウンドへの対応

○訪日観光客受入態勢整備事業

増加する外国人をおもてなしするため、竿燈まつり期間中に外国語対応ブースの設置を行ったほか、クルーズ船やチャーター便の歓迎セレモニーへあきた観光レディーを派遣した。

○J N T O認定外国人観光案内所カテゴリⅡの認定

広域エリアの観光案内や英語対応が可能な案内所と認知されるよう、J N T O認定外国人観光案内所カテゴリⅡを取得し、増加する外国人への受入態勢づくりを強化した。

また秋田駅舎のリニューアルに伴う、案内所の移転を契機とし、カテゴリⅡに合わせた外国人にも分かりやすいサインの表示や資料提供を行えるようレイアウトを変更した。

○インバウンド情報発信事業

増加する訪日外国人に秋田市の観光情報を気軽に提供が可能な、秋田市観光情報サイトの保守管理を行った。

※3月21日(火)より「Yu La La」から「アキタッチ+ (プラス)」に名称変更

[各言語のアクセス数]

- ・日本語版アクセス数：70,633件
- ※3月20日(月)まで
- ・英語版アクセス数：2,785件
- ・韓国語版アクセス数：637件
- ・簡体字版アクセス数：490件
- ・繁体字版アクセス数：1,815件
- ・タイ語版アクセス数：1,768件



【収益目的等事業】

I 竿燈まつり事業

1 竿燈観覧席予約センターの運営

竿燈まつり実行委員会の委託を受けて、竿燈観覧席予約センターの運営を行った。

- ・委託期間：平成28年4月1日（金）から9月30日（金）
- ・団体予約開始：4月1日（金）10：00から
- ・個人販売開始：5月2日（月）10：00から



座席種類	単価（円）	売上数（枚）	売上金額（円）
枡席	20,000	112	2,240,000
S席	2,600	2,960	7,696,000
A席	2,100	32,060	67,326,000
観覧席販売数		35,132	77,262,000
再販A席	1,050	137	143,850
公式ガイドブック	300	19,992	5,997,600
売上金額合計			83,403,450
委託手数料（売上×5%）			4,170,173

（税込み）

2 竿燈まつり記念うちわの製作・販売

「竿燈まつり記念うちわ」を製作し販売した。

- ・製作本数：20,000本
- ・販売本数：16,633本（1本150円）
- ・県外PR：約3,000本（無料配布）



3 竿燈まつり事業の受託

竿燈まつり実行委員会の委託を受けて、竿燈観覧席の予約受付や窓口業務に従事する臨時職員を雇用し、各種教育を行った。

- ・委託期間：平成28年4月27日（水）から7月22日（金）

Ⅱ 売店等運営事業

1 売店運営事業

(1) 千秋公園売店

・営業期間：平成28年4月13日（水）から12月6日（火）

(2) 県立中央公園スポーツゾーン売店

・営業期間：平成28年5月27日（金）から9月18日（日）

※当協会賛助会員へ販売業務を委託し、イベント開催日に営業した。

2 自動販売機設置事業

・設置箇所：千秋公園、八橋運動公園、スポーツパークかわべ、へそ公園、秋田県立中央公園、ふるさと温泉ユアシス、特別養護老人ホーム花の家、高尾山（8施設、37台）

Ⅲ 組織推進事業

1 賛助会員交流事業

賛助会員を始め、役員、評議員合同懇親会を開催し交流を深めた。

開催時期：平成29年3月23日（水）

会 場：秋田キャッスルホテル

参加者数：賛助会員：67名

理 事： 7名

評 議 員： 4名



2 各種団体との連携

地域活性化に向けた市民・県民や各種団体との連携会議等に積極的に参画し、情報の収集と人的交流により、賛助会員に最新の情報提供や、当協会の事業内容の周知を図り協会の存在を周知した。

主な連携団体

・秋田県、秋田市、秋田商工会議所、（一社）秋田県観光連盟、河辺雄和商工会、（公社）秋田青年会議所、秋田県旅館ホテル生活衛生同業組合連合会、秋田市飲食店組合環同連合会、日本バーテンダー協会秋田支部、秋田南法人会 ほか

【協会運営】

1 監査

(1) 平成27年度監査

期 日／平成28年5月11日（水）

場 所／イーホテル秋田 3階 アゼーリア

2 評議員会

(1) 平成28年度第1回評議員会（書面による決議の省略）

会議があったと見なされた日／平成28年5月13日

提案事項／評議員3名の選任

(2) 平成28年度第2回評議員会（定時評議員会）

期 日／平成28年6月10日（金）

場 所／秋田ビューホテル

議 題／報告事項 平成27年度事業報告について
議案第1号 平成27年度決算について

(3) 平成28年度第3回評議員会（書面による決議の省略）

会議があったと見なされた日／平成28年8月8日

提案事項／評議員2名、理事1名の選任

(4) 平成28年度第4回評議員会

期 日／平成29年3月23日（木）

場 所／ホテルメトロポリタン秋田

議 題／議案第1号 平成29年度事業計画（案）について
議案第2号 平成29年度収支予算（案）について
議案第3号 役員の選任について

(5) 平成28年度第5回評議員会（書面による決議の省略）

会議があったと見なされた日／平成29年3月31日

提案事項／役員等の報酬規程の一部変更

3 理事会

(1) 平成28年度第1回理事会（書面による決議の省略）

会議があったと見なされた日／平成28年4月26日

提案事項／評議員3名の推薦

上記の件、評議員会へ提案すること

(2) 平成28年度第2回理事会

期 日／平成28年5月24日（火）

場 所／秋田キャッスルホテル

議 題／議案第1号 平成27年度事業報告について
議案第2号 平成27年度決算について

議案第3号 定時評議員会の招集（案）について
報告事項 代表理事、業務執行理事の職務執行状況の報告

- (3) 平成28年度第3回理事会（書面による決議の省略）
会議があったと見なされた日／平成28年7月15日
提案事項／評議員2名、理事1名の選任
上記の件、評議員会へ提案すること

- (4) 平成28年度第4回理事会（書面による決議の省略）
会議があったと見なされた日／平成29年3月7日
提案事項／平成28年度第4回評議員会を招集すること

- (5) 平成28年度第5回理事会
期 日／平成29年3月22日（水）
場 所／秋田キャッスルホテル
議 題／議案第1号 平成29年度事業計画（案）について
議案第2号 平成29年度収支予算（案）について
議案第3号 規則の改正（案）について
議案第4号 役員の推薦（案）について
議案第5号 専務理事の互選について
報 告 事 項 代表理事、業務執行理事の職務執行状況の報告

- (5) 平成28年度第6回理事会（書面による決議の省略）
会議があったと見なされた日／平成29年3月27日
提案事項／役員等の報酬規程の一部変更
上記の件、評議員会へ提案すること